

心一つに安心・安全、ふるさとづくり

横芝光町長に佐藤晴彦氏が再選



3月15日執行の横芝光町長選挙は、無投票で現職の佐藤晴彦町長が再選され、4期目となる任期がスタートしました。

町を取り巻く環境が大きく変化しようとしている中、4期目の町政を担わせていただくこととなり、皆さんの信頼と、責任の重さを痛感しています。引き続き安心して暮らせる町を目指し、身を粉にして努力していきます。

○成田空港の機能強化への対応

成田空港の更なる機能強化に伴い、当町への騒音が大幅に増えることが懸念されます。空港周辺対策交付金を有効に活用し、エアコン設置など各家庭での騒音対策や、地区への補助金の充実を図ります。併せて空港での就業者が増えることが見込まれますので、横芝光町への定住を促すためにも成田空港に直結する幹線道路の整備を促進します。

また、拡張される空港敷地からの雨水が栗山川に流れるようになるので、防災上の観点からも、栗山川の治水対策を促進します。

これらの実現に向けて、国や千葉県、空港会社と緊密に連携しながら進めていきます。

○安心して暮らすために

地域包括支援センターを軸に、東陽病院や昨年度開設した訪問看護ステーションと共に医療・介護の連携を推進し、サービスの充実を図ります。

また、今月開設した子育て世代包括支援センターを中心に、妊娠・出産、子育てを通じ、安心で楽しい育児ができるよう支援します。

○早期完成を目指します

町民の皆様から多くの要望をいただいております。横芝駅のエレベーター設置によるバリアフリー化に向け、JR東日本と協議を重ね、着実に進めています。

老朽化が進んだ横芝小学校の校舎等を建て替えることになりましたので、未来を担う子ども達を育むのにふさわしい教育環境を備えた学校づくりを進めます。また、重要な地域防災拠点である横芝光消防署も老朽化が進んでいるため、建て替えを行い、安全なまちづくりを進めます。